



シラバスを参照したい科目をクリックしてください。



<input type="checkbox"/>	タイトル	開講所属	時間割コード	授業科目名	和	E	主担当教員	対象年次	学期	曜日・校時	開講期間	シラバス確定状態	授業評価確定状態
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590029003	●フランス語 I (P1・2_F1~3_K1~4)	和	E	大橋 絵理	1年,2年,3年,4年	前期	水1	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590029004	●フランス語 I (E1~8_M1~3)	和	E	大橋 絵理	1年,2年,3年,4年	前期	水2	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590029005	●フランス語 I (L1~6_D1・2)	和	E	大橋 絵理	1年,2年,3年,4年	前期	水3	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590029001	●フランス語 I (M4~6_T1~5)	和	E	橋本千鶴子	1年,2年,3年,4年	前期	金3	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590029002	●フランス語 I (T6~10)	和	E	橋本千鶴子	1年,2年,3年,4年	前期	金4	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590031003	●フランス語 II (P1・2_F1~3_K1~4)	和	E	大橋 絵理	1年,2年,3年,4年	後期	水1	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590031004	●フランス語 II (E1~8_M1~3)	和	E	大橋 絵理	1年,2年,3年,4年	後期	水2	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590031005	●フランス語 II (L1~6_D1・2)	和	E	大橋 絵理	1年,2年,3年,4年	後期	水3	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590031001	●フランス語 II (M4~6_T1~5)	和	E	橋本千鶴子	1年,2年,3年,4年	後期	金3	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590031002	●フランス語 II (T6~10)	和	E	橋本千鶴子	1年,2年,3年,4年	後期	金4	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590033001	●フランス語 III (2T1~10)	和	E	大橋 絵理	2年,3年,4年	前期	火1	~	確定済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度シラバス	教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語	20120590033002	●フランス語 III (2M1~3_2D1・2_2K1~4)	和	E	大橋 絵理	2年,3年,4年	前期	火2	~	確定済	未確定

<input type="checkbox"/>	2012年度 シラバス	教養教育(全 学教育)-教 養教育_フラ ンス語	20120590033003	●フランス語Ⅲ (2L1~3_2E1~ 8_2P1・2_2F1~ 3)	和	E	大橋 絵 理	2年,3 年,4 年	前期	木1	~	確定 済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度 シラバス	教養教育(全 学教育)-教 養教育_フラ ンス語	20120590035001	●フランス語Ⅳ (2T1~10)	和	E	大橋 絵 理	2年,3 年,4 年	後期	火1	~	確定 済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度 シラバス	教養教育(全 学教育)-教 養教育_フラ ンス語	20120590035002	●フランス語Ⅳ (2M1~3_2D1・ 2_2K1~4)	和	E	大橋 絵 理	2年,3 年,4 年	後期	火2	~	確定 済	未確定
<input type="checkbox"/>	2012年度 シラバス	教養教育(全 学教育)-教 養教育_フラ ンス語	20120590035003	●フランス語Ⅳ (2L1~3_2E1~ 8_2P1・2_2F1~ 3)	和	E	大橋 絵 理	2年,3 年,4 年	後期	木1	~	確定 済	未確定



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590029003	科目番号	05900290
授業科目名	●フランス語 I (P1・2_F1~3_K1~4)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	P1・2_F1~3_K1~4		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	"教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。"		
授業方法(学習指導法)	"(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)映像や音楽を取り入れながら、ディクテ(書き取り)もします。他にも教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。"		
授業到達目標	"(1)単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3)「〜である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4)挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。"		
	"フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。 「第16回 定期試験期間の水曜日」:「フランス語I」の試験は統一試験となります。 "		
	回	内容	
	1	"「4月11日」 1) フランス語との出会い; 知っているフランス語はありますか？ 2) アルファベットの発音 3) つづりの読み方(1): 単母音字 "	

授業内容	2	"「4月18日」 1) つぶりの読み方(2): 複母音字、鼻母音、子音 2) フランス語のシャンソンを聴いてみる 3) 自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。"
	3	"「4月25日」 1) 「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？ お願いします、すみません、いただきます、など。 2) フランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。 3) 発音の小テスト"
	4	"「5月2日」「テツオです！」(1) 1) テツオと一緒に自己紹介をします。 2) 「～です」を覚えよう。 3) 色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。"
	5	"「5月9日」「テツオです！」(2) 1) 高校生？ 大学生？ 質問をしよう。 2) 会話と聞き取りの練習問題。 3) 「～です」の動詞活用小テスト。"
	6	"「5月16日」「テツオです！」(3) 1) 「～人」です、の女性形と男性形、単数、複数。 2) みんなも自己紹介をしてみよう。 3) フランスの多民族社会を知る。"
	7	"「5月23日」「テツオです！」(4) 1) 数字の10まで言える？ 2) 色々な仕事を知る。サラリーマン、ミュージシャン、先生、医者など。 3) 8つの国の名前の小テスト"
	8	"「5月30日」「テツオはどこに住んでいるの？」(1) 1) 「どこに住んでるの？」 2) 「～語を話します」を言ってみよう。 3) 数字を覚えてビンゴゲーム"
	9	"「6月6日」「テツオはどこに住んでいるの？」(2) 1) 「～が好き」の動詞を学ぶ 2) 好きなものを言ってみよう。 3) 「話す」の動詞活用小テスト"
	10	"「6月13日」「テツオはどこに住んでいるの？」(3) 1) 飲み物や音楽のジャンルを覚えよう。 2) 否定文を作ってみよう。 3) ペアレッスンをしてみよう。"
	11	"「6月20日」「テツオはどこに住んでいるの？」(4) 1) どの科目が好き？ 2) 誰のもの？ 3) 飲み物、科目の単語小テスト"
	12	"「6月27日」「テツオの家族」(1) 1) avoir「持っている」を覚えよう。 2) 兄弟いる？ ペット飼ってる？ 3) 数字11から20"
	13	"「7月4日」「テツオの家族」(2) 1) 魚を食べる？ 肉を食べる？ 2) 「ひとつの」「いくつかの」不定冠詞を覚える。 3) フランスの食生活 "
	14	"「7月11日」「テツオの家族」(3) 1) リンゴを買う？ 梨を買う？ 2) 「その」「それらの」定冠詞を覚える。 3) パリのJapan expo. 文章を読む。"
	15	"「7月18日」「テツオの家族」(4) 1) 食べ物、飲み物につける部分冠詞 2) 否定文で変わる冠詞 3) フランス人のバカンス"
	16	"「8月1日」定期試験(統一試験)
	キーワード	実際に使えるフランス語
教科書・教材・参考書	"教科書:『テツオ、ただいま修行中』(白水社) 辞書: 仏和辞典あるいは電子辞書。生協には「プチロワイヤル仏和和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。"	
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する。	
受講要件(履修条件)		

本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	"(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです！フランスがとても好きになりました！」ここまででは思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。"



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590029004	科目番号	05900290
授業科目名	●フランス語 I (E1~8_M1~3)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	E1~8_M1~3		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	"教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。"		
授業方法(学習指導法)	"(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)映像や音楽を取り入れながら、ディクテ(書き取り)もします。他にも教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。"		
授業到達目標	"(1)単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3)「〜である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4)挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。"		
	"フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。 「第16回 定期試験期間の水曜日」:「フランス語I」の試験は統一試験となります。 "		
	回	内容	
	1	"「4月11日」 1) フランス語との出会い: 知っているフランス語はありますか？ 2) アルファベットの発音 3) つづりの読み方(1): 単母音字 "	

授業内容	2	"「4月18日」 1) つづりの読み方(2): 複母音字、鼻母音、子音 2) フランス語のシャンソンを聴いてみる 3) 自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。"
	3	"「4月25日」 1) 「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？ お願いします、すみません、いただきます、など。 2) フランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。 3) 発音の小テスト"
	4	"「5月2日」「テツオです！」(1) 1) テツオと一緒に自己紹介をします。 2) 「～です」を覚えよう。 3) 色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。"
	5	"「5月9日」「テツオです！」(2) 1) 高校生？ 大学生？ 質問をしよう。 2) 会話と聞き取りの練習問題。 3) 「～です」の動詞活用小テスト。"
	6	"「5月16日」「テツオです！」(3) 1) 「～人」です、の女性形と男性形、単数、複数。 2) みんなも自己紹介をしてみよう。 3) フランスの多民族社会を知る。"
	7	"「5月23日」「テツオです！」(4) 1) 数字の10まで言える？ 2) 色々な仕事を知る。サラリーマン、ミュージシャン、先生、医者など。 3) 8つの国の名前の小テスト"
	8	"「5月30日」「テツオはどこに住んでいるの？」(1) 1) 「どこに住んでるの？」 2) 「～語を話します」を言ってみよう。 3) 数字を覚えてビンゴゲーム"
	9	"「6月6日」「テツオはどこに住んでいるの？」(2) 1) 「～が好き」の動詞を学ぶ 2) 好きなものを言ってみよう。 3) 「話す」の動詞活用小テスト"
	10	"「6月13日」「テツオはどこに住んでいるの？」(3) 1) 飲み物や音楽のジャンルを覚えよう。 2) 否定文を作ってみよう。 3) ペアレッスンをしてみよう。"
	11	"「6月20日」「テツオはどこに住んでいるの？」(4) 1) どの科目が好き？ 2) 誰のもの？ 3) 飲み物、科目の単語小テスト"
	12	"「6月27日」「テツオの家族」(1) 1) avoir「持っている」を覚えよう。 2) 兄弟いる？ ペット飼ってる？ 3) 数字11から20"
	13	"「7月4日」「テツオの家族」(2) 1) 魚を食べる？ 肉を食べる？ 2) 「ひとつの」「いくつかの」不定冠詞を覚える。 3) フランスの食生活 "
	14	"「7月11日」「テツオの家族」(3) 1) リンゴを買う？ 梨を買う？ 2) 「その」「それらの」定冠詞を覚える。 3) パリのJapan expo. 文章を読む。"
	15	"「7月18日」「テツオの家族」(4) 1) 食べ物、飲み物につける部分冠詞 2) 否定文で変わる冠詞 3) フランス人のバカンス"
	16	"「8月1日」定期試験(統一試験)
	キーワード	実際に使えるフランス語
教科書・教材・参考書	"教科書:『テツオ、ただいま修行中』(白水社) 辞書: 仏和辞典あるいは電子辞書。生協には「プチロワイヤル仏和和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。"	
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する。	
受講要件(履修条件)		

本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	"(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです！フランスがとても好きになりました！」ここまででは思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。"



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590029005	科目番号	05900290
授業科目名	●フランス語 I (L1~6_D1・2)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	L1~6_D1・2		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	"教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。"		
授業方法(学習指導法)	"(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法や語彙だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)映像や音楽を取り入れながら、ディクテ(書き取り)もします。他にも教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。"		
授業到達目標	"(1)単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3)「〜である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4)挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。"		
	"フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。 「第16回 定期試験期間の水曜日」:「フランス語I」の試験は統一試験となります。 "		
	回	内容	
	1	"「4月11日」 1) フランス語との出会い; 知っているフランス語はありますか? 2) アルファベットの発音 3) つづりの読み方(1): 単母音字 "	

授業内容	2	"「4月18日」 1) つぶりの読み方(2): 複母音字、鼻母音、子音 2) フランス語のシャンソンを聴いてみる 3) 自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。"
	3	"「4月25日」 1) 「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？ お願いします、すみません、いただきます、など。 2) フランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。 3) 発音の小テスト"
	4	"「5月2日」「テツオです！」(1) 1) テツオと一緒に自己紹介をします。 2) 「～です」を覚えよう。 3) 色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。"
	5	"「5月9日」「テツオです！」(2) 1) 高校生？ 大学生？ 質問をしよう。 2) 会話と聞き取りの練習問題。 3) 「～です」の動詞活用小テスト。"
	6	"「5月16日」「テツオです！」(3) 1) 「～人」です、の女性形と男性形、単数、複数。 2) みんなも自己紹介をしてみよう。 3) フランスの多民族社会を知る。"
	7	"「5月23日」「テツオです！」(4) 1) 数字の10まで言える？ 2) 色々な仕事を知る。サラリーマン、ミュージシャン、先生、医者など。 3) 8つの国の名前の小テスト"
	8	"「5月30日」「テツオはどこに住んでいるの？」(1) 1) 「どこに住んでるの？」 2) 「～語を話します」を言ってみよう。 3) 数字を覚えてビンゴゲーム"
	9	"「6月6日」「テツオはどこに住んでいるの？」(2) 1) 「～が好き」の動詞を学ぶ 2) 好きなものを言ってみよう。 3) 「話す」の動詞活用小テスト"
	10	"「6月13日」「テツオはどこに住んでいるの？」(3) 1) 飲み物や音楽のジャンルを覚えよう。 2) 否定文を作ってみよう。 3) ペアレッスンをしてみよう。"
	11	"「6月20日」「テツオはどこに住んでいるの？」(4) 1) どの科目が好き？ 2) 誰のもの？ 3) 飲み物、科目の単語小テスト"
	12	"「6月27日」「テツオの家族」(1) 1) avoir「持っている」を覚えよう。 2) 兄弟いる？ ペット飼ってる？ 3) 数字11から20"
	13	"「7月4日」「テツオの家族」(2) 1) 魚を食べる？ 肉を食べる？ 2) 「ひとつの」「いくつかの」不定冠詞を覚える。 3) フランスの食生活 "
	14	"「7月11日」「テツオの家族」(3) 1) リンゴを買う？ 梨を買う？ 2) 「その」「それらの」定冠詞を覚える。 3) パリのJapan expo. 文章を読む。"
	15	"「7月18日」「テツオの家族」(4) 1) 食べ物、飲み物につける部分冠詞 2) 否定文で変わる冠詞 3) フランス人のバカンス"
	16	"「8月1日」定期試験(統一試験)
	キーワード	実際に使えるフランス語
教科書・教材・参考書	"教科書:『テツオ、ただいま修行中』(白水社) 辞書: 仏和辞典あるいは電子辞書。生協には「プチロワイヤル仏和和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。"	
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する。	
受講要件(履修条件)		

本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	"(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです！フランスがとても好きになりました！」ここまででは思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。"



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	金3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590029001	科目番号	05900290
授業科目名	●フランス語 I (M4~6_T1~5)		
編集担当教員	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者)	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	橋本 千鶴子		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	M4~6_T1~5		
担当教員Eメールアドレス	chizu_hashi@yahoo.co.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィサー	質問などはメールで受け付けます chizu_hashi@yahoo.co.jp		
授業のねらい	教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業方法(学習指導法)	(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法や語彙だけでなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)映像や音楽を取り入れながら、ディクテ(書き取り)もします。他にも教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。		
授業到達目標	(1)単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3)「〜である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4)挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。		
	フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。		
	「第16回 定期試験期間の水曜日」:「フランス語I」の試験は統一試験となります。		
	回	内容	
	1	「4月6日」 1) フランス語との出会い: 知っているフランス語はありますか？ 2) アルファベの発音 3) つづりの読み方(1): 単母音字	
	2	「4月13日」 1) つづりの読み方(2): 複母音字、鼻母音、子音 2) フランス語のシャンソンを聴いてみる 3) 自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。	
		「4月20日」	

授業内容	3	1)「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)フランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。 3)発音の小テスト
	4	「4月27日」「テツオです！」(1) 1)テツオと一緒に自己紹介をします。 2)「～です」を覚えよう。 3)色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。
	5	「5月11日」「テツオです！」(2) 1)高校生？大学生？質問をしよう。 2)会話と聞き取りの練習問題。 3)「～です」の動詞活用小テスト。
	6	「5月18日」「テツオです！」(3) 1)「～人」です、の女性形と男性形、単数、複数。 2)みんなも自己紹介をしてみよう。 3)フランスの多民族社会を知る。
	7	「5月25日」「テツオです！」(4) 1)数字の10まで言える？ 2)色々な仕事を知る。サラリーマン、ミュージシャン、先生、医者など。 3)8つの国の名前的小テスト
	8	「6月1日」「テツオはどこに住んでいるの？」(1) 1)「どこに住んでるの？」 2)「～語を話します」を言ってみよう。 3)数字を覚えてビンゴゲーム
	9	「6月8日」「テツオはどこに住んでいるの？」(2) 1)「～が好き」の動詞を学ぶ 2)好きなものを言ってみよう。 3)「話す」の動詞活用小テスト
	10	「6月15日」「テツオはどこに住んでいるの？」(3) 1)飲み物や音楽のジャンルを覚えよう。 2)否定文を作ってみよう。 3)ペアレッスンをしてみよう。
	11	「6月22日」「テツオはどこに住んでいるの？」(4) 1)どの科目が好き？ 2)誰のもの？ 3)飲み物、科目の単語小テスト
	12	「6月29日」「テツオの家族」(1) 1)avoir「持っている」を覚えよう。 2)兄弟いる？ペット飼ってる？ 3)数字11から20
	13	「7月6日」「テツオの家族」(2) 1)魚を食べる？肉を食べる？ 2)「ひとつの」「いくつかの」不定冠詞を覚える。 3)フランスの食生活
	14	「7月13日」「テツオの家族」(3) 1)リンゴを買う？梨を買う？ 2)「その」「それらの」定冠詞を覚える。 3)パリのJapan expo.文章を読む。
	15	「7月20日」「テツオの家族」(4) 1)食べ物、飲み物につける部分冠詞 2)否定文で変わる冠詞 3)フランス人のパカンス
	16	「8月1日」定期試験(統一試験)
	キーワード	実際に使えるフランス語
	教科書・教材・参考書	教科書:『テツオ、ただいま修行中』(白水社) 辞書: 仏和辞典あるいは電子辞書。生協には「プチロワイヤル仏和和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです！フランスがとても好きになりました！」 ここまでは思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。	

意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	金4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590029002	科目番号	05900290
授業科目名	●フランス語 I (T6~10)		
編集担当教員	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者)	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	橋本 千鶴子		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	T6~10		
担当教員Eメールアドレス	chizu_hashi@yahoo.co.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスマワー	質問などはメールで受け付けます chizu_hashi@yahoo.co.jp		
授業のねらい	教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスのニュースや映画を通してフランスと日本の文化の違いも考え、客観的な物の見方も養います。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業方法(学習指導法)	(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法や語彙だけでなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)映像や音楽を取り入れながら、ディクテ(書き取り)もします。他にも教室内でチャットをしたりして、「書く力」をつけ、バランスよくフランス語を学びます。		
授業到達目標	(1)単語のつづりや文章を正しく発音できるようにし、数字も覚えます。 (2)冠詞や疑問文、否定文などのフランス語の文法の構造を理解します。 (3)「〜である」や「持っている」等の基本的な動詞の活用を覚えてます。 (4)挨拶や自己紹介、また相手に質問したり、他の人達について説明をできるようにします。		
	フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。		
	「第16回 定期試験期間の水曜日」:「フランス語I」の試験は統一試験となります。		
	回	内容	
	1	「4月6日」 1) フランス語との出会い: 知っているフランス語はありますか? 2) アルファベの発音 3) つづりの読み方(1): 単母音字	
	2	「4月13日」 1) つづりの読み方(2): 複母音字、鼻母音、子音 2) フランス語のシャンソンを聴いてみる 3) 自分や友達の名前のアルファベを言ってみよう。	
		「4月20日」	

授業内容	3	1)「簡単な挨拶」を覚える。 こんにちは、元気ですか？お願いします、すみません、いただきます、など。 2)フランス語の歌詞を発音して、歌ってみよう。 3)発音の小テスト
	4	「4月27日」「テツオです！」(1) 1)テツオと一緒に自己紹介をします。 2)「～です」を覚えよう。 3)色々な国の名前を知る。日本、フランス、中国、韓国、イギリスなど。
	5	「5月11日」「テツオです！」(2) 1)高校生？大学生？質問をしよう。 2)会話と聞き取りの練習問題。 3)「～です」の動詞活用小テスト。
	6	「5月18日」「テツオです！」(3) 1)「～人」です、の女性形と男性形、単数、複数。 2)みんなも自己紹介をしてみよう。 3)フランスの多民族社会を知る。
	7	「5月25日」「テツオです！」(4) 1)数字の10まで言える？ 2)色々な仕事を知る。サラリーマン、ミュージシャン、先生、医者など。 3)8つの国の名前的小テスト
	8	「6月1日」「テツオはどこに住んでいるの？」(1) 1)「どこに住んでるの？」 2)「～語を話します」を言ってみよう。 3)数字を覚えてビンゴゲーム
	9	「6月8日」「テツオはどこに住んでいるの？」(2) 1)「～が好き」の動詞を学ぶ 2)好きなものを言ってみよう。 3)「話す」の動詞活用小テスト
	10	「6月15日」「テツオはどこに住んでいるの？」(3) 1)飲み物や音楽のジャンルを覚えよう。 2)否定文を作ってみよう。 3)ペアレッスンをしてみよう。
	11	「6月22日」「テツオはどこに住んでいるの？」(4) 1)どの科目が好き？ 2)誰のもの？ 3)飲み物、科目の単語小テスト
	12	「6月29日」「テツオの家族」(1) 1)avoir「持っている」を覚えよう。 2)兄弟いる？ペット飼ってる？ 3)数字11から20
	13	「7月6日」「テツオの家族」(2) 1)魚を食べる？肉を食べる？ 2)「ひとつの」「いくつかの」不定冠詞を覚える。 3)フランスの食生活
	14	「7月13日」「テツオの家族」(3) 1)リンゴを買う？梨を買う？ 2)「その」「それらの」定冠詞を覚える。 3)パリのJapan expo.文章を読む。
	15	「7月20日」「テツオの家族」(4) 1)食べ物、飲み物につける部分冠詞 2)否定文で変わる冠詞 3)フランス人のパカンス
	16	「8月1日」定期試験(統一試験)
	キーワード	実際に使えるフランス語
	教科書・教材・参考書	教科書:『テツオ、ただいま修行中』(白水社) 辞書: 仏和辞典あるいは電子辞書。生協には「プチロワイヤル仏和和仏辞典」が売っています。なお、電子辞書の「フランス旅行会話」は全く役にたちません。きちんとしたフランス語辞書を入れて下さい。
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に判断する。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 「大学の授業の中で一番フランス語の授業が好きでした！授業を受ける前は、フランス語は難しいと聞いていたし、実際勉強は必要だけれど、すごく楽しかったです！フランスがとても好きになりました！」 ここまでは思えない人もいるでしょうが、楽しく学べて絶対会話ができるようになる授業を心がけています。	

意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590031003	科目番号	05900310
授業科目名	●フランス語Ⅱ(P1・2_F1~3_K1~4)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	P18・19、K25・26、F27・28		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスの映画を通してフランスと日本の文化の違いをも考えていきます。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業方法(学習指導法)	(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。		
授業到達目標	(1)「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2)形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3)フランスに行った時に必要なレストランでの注文の仕方、病気になった時の説明の仕方等の日常会話をできるようにします。 (4)簡単なメールが書けるようにします。		
	フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようになります。 「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は1月30日水曜日6時間目です。		
	回	内容	
	1	10月3日 「仕事は何？」(1) テツオのしたい仕事は何？ 1) 「終わる」finirの活用形。 2) 家族について話してみよう。 3) ペアレッスンで相手のことを聞いてみよう。	
	2	10月10日 「仕事は何？」(2) テツオのしたい仕事は何？ 1) 様々な形容詞「大きい」「きれい」「新しい」など。 2) 70~100までの数字を言ってみよう。	

授業内容		3) finirの小テスト。
	3	10月17日 「仕事は何？」(3)テツオのしたい仕事は何？ 1)「どんな」「どの」quelを覚えよう。 2) どのケーキを選ぶ？ 3) 文化：パリのカルティエ(地区)について
	4	10月24日 「どちらが多い？」(1)テツオの父親の考えは？ 1)「～より～だ」比較級を学ぶ。 2)「この」「あの」指示形容詞。 3)10個の形容詞小テスト。
	5	10月31日 「どちらが多い？」(2)テツオの父親の考えは？ 1)「一番～だ」最上級を学ぶ。 2) 比較の文を作ってみよう。 3) 今日は何曜日か言ってみよう。
	6	11月7日 「どちらが多い？」(3)テツオの父親の考えは？ 1) 強勢形。 2) 最上級の文を作ってみよう。 3) 文章を訳す。
	7	11月14日 「どちらが多い？」(4)テツオの父親の考えは？ 1) フランス語で作文する。 2) 曜日を覚えよう。 3) チャット。
	8	11月21日 「これは何？」(1)テツオの理解者。 1) これは何ですか？ 2) 野菜の名前を覚えよう。 3) 「する」faire。
	9	11月28日 「これは何？」(2)テツオの理解者。 1)「誰が」「誰を」人の疑問代名詞。 2) 疑問文を作ろう。 3) faireの活用小テスト。
	10	12月5日 「これは何？」(3)テツオの理解者。 1)「何が」「何を」物の疑問代名詞。 2)「取る」prendre。 3) レストランで注文する。
	11	12月12日 「これは何？」(4)テツオの理解者。 1) どんなスポーツしてる？ 2) 料理の名前小テスト。 3) パリのレストラン事情、メニューの見方。
	12	12月19日 「過去と未来」(1)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(1)。 2) 「行く」aller。 3) 近い未来を言う。
	13	1月9日 「過去と未来」(2)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(2)。 2) 「来る」venir。 3) 近い過去を言う。
	14	1月16日 「過去と未来」(3)父親の承諾 1) 身体の部分を使う。 2) どこから来たの？ 3) aller,venir 小テスト。
	15	1月23日 「過去と未来」(4)父親の承諾 1) 病気の状況を言う。 2) 「なぜ」「いくら」を覚える。 3) 全体の復習。
	16	1月30日 定期試験 水曜日6時間目。
	キーワード	日本とフランス; 外国語学習を楽しむ

教科書・教材・参考書	「テツオただいま修行中」 白水社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自習学習)10%を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 「先生の授業は進み方がちょうどよかったし、フランス語だけじゃなくてフランスの文化や料理などいろいろなことを知ることができたのでとても楽しかったです。この授業のおかげで以前は全然知らなかったフランスについてとても興味がわきました。」 語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションなので沢山して下さい。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590031004	科目番号	05900310
授業科目名	●フランス語Ⅱ(E1~8_M1~3)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	E1~8_M1~3		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスの映画を通してフランスと日本の文化の違いをも考えていきます。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業方法(学習指導法)	(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。		
授業到達目標	(1)「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2)形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3)フランスに行った時に必要なレストランでの注文の仕方、病気になった時の説明の仕方等の日常会話をできるようにします。 (4)簡単なメールが書けるようにします。		
	フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようになります。 「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は1月30日水曜日6時間目です。		
	回	内容	
	1	10月3日 「仕事は何?」(1) テツオのしたい仕事は何? 1) 「終わる」finirの活用形。 2) 家族について話してみよう。 3) ペアレッスンで相手のことを聞いてみよう。	
	2	10月10日 「仕事は何?」(2) テツオのしたい仕事は何? 1) 様々な形容詞「大きい」「きれい」「新しい」など。 2) 70~100までの数字を言ってみよう。	

授業内容		3) finirの小テスト。
	3	10月17日 「仕事は何？」(3)テツオのしたい仕事は何？ 1)「どんな」「どの」quelを覚えよう。 2) どのケーキを選ぶ？ 3) 文化：パリのカルティエ(地区)について
	4	10月24日 「どちらが多い？」(1)テツオの父親の考えは？ 1)「～より～だ」比較級を学ぶ。 2)「この」「あの」指示形容詞。 3)10個の形容詞小テスト。
	5	10月31日 「どちらが多い？」(2)テツオの父親の考えは？ 1)「一番～だ」最上級を学ぶ。 2) 比較の文を作ってみよう。 3) 今日は何曜日か言ってみよう。
	6	11月7日 「どちらが多い？」(3)テツオの父親の考えは？ 1) 強勢形。 2) 最上級の文を作ってみよう。 3) 文章を訳す。
	7	11月14日 「どちらが多い？」(4)テツオの父親の考えは？ 1) フランス語で作文する。 2) 曜日を覚えよう。 3) チャット。
	8	11月21日 「これは何？」(1)テツオの理解者。 1) これは何ですか？ 2) 野菜の名前を覚えよう。 3) 「する」faire。
	9	11月28日 「これは何？」(2)テツオの理解者。 1)「誰が」「誰を」人の疑問代名詞。 2) 疑問文を作ろう。 3) faireの活用小テスト。
	10	12月5日 「これは何？」(3)テツオの理解者。 1)「何が」「何を」物の疑問代名詞。 2)「取る」prendre。 3) レストランで注文する。
	11	12月12日 「これは何？」(4)テツオの理解者。 1) どんなスポーツしてる？ 2) 料理の名前小テスト。 3) パリのレストラン事情、メニューの見方。
	12	12月19日 「過去と未来」(1)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(1)。 2) 「行く」aller。 3) 近い未来を言う。
	13	1月9日 「過去と未来」(2)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(2)。 2) 「来る」venir。 3) 近い過去を言う。
	14	1月16日 「過去と未来」(3)父親の承諾 1) 身体の部分を使う。 2) どこから来たの？ 3) aller,venir 小テスト。
	15	1月23日 「過去と未来」(4)父親の承諾 1) 病気の状況を言う。 2) 「なぜ」「いくら」を覚える。 3) 全体の復習。
	16	1月30日 定期試験 水曜日6時間目。
	キーワード	日本とフランス：外国語学習を楽しむ

教科書・教材・参考書	「テツオただいま修行中」 白水社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自習学習)10%を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 「先生の授業は進み方がちょうどよかったし、フランス語だけじゃなくてフランスの文化や料理などいろいろなことを知ることができたのでとても楽しかったです。この授業のおかげで以前は全然知らなかったフランスについてとても興味がわきました。」 語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションなので沢山して下さい。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590031005	科目番号	05900310
授業科目名	●フランス語Ⅱ(L1~6_D1・2)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	L1~6_D1・2		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスの映画を通してフランスと日本の文化の違いをも考えていきます。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業方法(学習指導法)	(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつきます。		
授業到達目標	(1)「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2)形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3)フランスに行った時に必要なレストランでの注文の仕方、病気になった時の説明の仕方等の日常会話をできるようにします。 (4)簡単なメールが書けるようにします。		
	フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようになります。 「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は1月30日水曜日6時間目です。		
	回	内容	
	1	10月3日 「仕事は何?」(1) テツオのしたい仕事は何? 1) 「終わる」finirの活用形。 2) 家族について話してみよう。 3) ペアレッスンで相手のことを聞いてみよう。	
	2	10月10日 「仕事は何?」(2) テツオのしたい仕事は何? 1) 様々な形容詞「大きい」「きれい」「新しい」など。 2) 70~100までの数字を言ってみよう。	

授業内容		3) finirの小テスト。
	3	10月17日 「仕事は何？」(3)テツオのしたい仕事は何？ 1)「どんな」「どの」quelを覚えよう。 2) どのケーキを選ぶ？ 3) 文化：パリのカルティエ(地区)について
	4	10月24日 「どちらが多い？」(1)テツオの父親の考えは？ 1)「～より～だ」比較級を学ぶ。 2)「この」「あの」指示形容詞。 3)10個の形容詞小テスト。
	5	10月31日 「どちらが多い？」(2)テツオの父親の考えは？ 1)「一番～だ」最上級を学ぶ。 2) 比較の文を作ってみよう。 3) 今日は何曜日か言ってみよう。
	6	11月7日 「どちらが多い？」(3)テツオの父親の考えは？ 1) 強勢形。 2) 最上級の文を作ってみよう。 3) 文章を訳す。
	7	11月14日 「どちらが多い？」(4)テツオの父親の考えは？ 1) フランス語で作文する。 2) 曜日を覚えよう。 3) チャット。
	8	11月21日 「これは何？」(1)テツオの理解者。 1) これは何ですか？ 2) 野菜の名前を覚えよう。 3) 「する」faire。
	9	11月28日 「これは何？」(2)テツオの理解者。 1)「誰が」「誰を」人の疑問代名詞。 2) 疑問文を作ろう。 3) faireの活用小テスト。
	10	12月5日 「これは何？」(3)テツオの理解者。 1)「何が」「何を」物の疑問代名詞。 2)「取る」prendre。 3) レストランで注文する。
	11	12月12日 「これは何？」(4)テツオの理解者。 1) どんなスポーツしてる？ 2) 料理の名前小テスト。 3) パリのレストラン事情、メニューの見方。
	12	12月19日 「過去と未来」(1)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(1)。 2) 「行く」aller。 3) 近い未来を言う。
	13	1月9日 「過去と未来」(2)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(2)。 2) 「来る」venir。 3) 近い過去を言う。
	14	1月16日 「過去と未来」(3)父親の承諾 1) 身体の部分を使う。 2) どこから来たの？ 3) aller,venir 小テスト。
	15	1月23日 「過去と未来」(4)父親の承諾 1) 病気の状況を言う。 2) 「なぜ」「いくら」を覚える。 3) 全体の復習。
	16	1月30日 定期試験 水曜日6時間目。
	キーワード	日本とフランス：外国語学習を楽しむ

教科書・教材・参考書	「テツオただいま修行中」 白水社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自習学習)10%を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	(先輩のメッセージ) 「先生の授業は進み方がちょうどよかったし、フランス語だけじゃなくてフランスの文化や料理などいろいろなことを知ることができたのでとても楽しかったです。この授業のおかげで以前は全然知らなかったフランスについてとても興味がわきました。」 語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションなので沢山して下さい。



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	金3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590031001	科目番号	05900310
授業科目名	●フランス語Ⅱ(M4~6_T1~5)		
編集担当教員	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者)	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	橋本 千鶴子		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]125		
対象学生(クラス等)	M4~6_T1~5		
担当教員Eメールアドレス	chizu_hashi@yahoo.co.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	質問などはメールで受け付けます chizu_hashi@yahoo.co.jp		
授業のねらい	教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスの映画を通してフランスと日本の文化の違いをも考えていきます。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業方法(学習指導法)	(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつけます。		
授業到達目標	(1)「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2)形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3)フランスに行った時に必要なレストランでの注文の仕方、病気になった時の説明の仕方等の日常会話をできるようにします。 (4)簡単なメールが書けるようにします。		
	フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようにします。 「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は1月30日水曜日6時間目です。		
	回	内容	
	1	"10月5日 「仕事は何?」(1) テツオのしたい仕事は何? 1) 「終わる」finirの活用形。 2) 家族について話してみよう。 3) ペアレッスンで相手のことを聞いてみよう。"	
		"10月12日	

授業内容

2	「仕事は何？」(2) テツオのしたい仕事は何？ 1) 様々な形容詞「大きい」「きれい」「新しい」など。 2) 70~100までの数字を言ってみよう。 3) finirの小テスト。"
3	"10月19日 「仕事は何？」(3)テツオのしたい仕事は何？ 1)「どんな」「どの」quelを覚えよう。 2) どのケーキを選ぶ？ 3) 文化：パリのカルティエ(地区)について"
4	"10月26日 「どちらが多い？」(1)テツオの父親の考えは？ 1)「～より～だ」比較級を学ぶ。 2)「この」「あの」指示形容詞。 3)10個の形容詞小テスト。"
5	"11月2日 「どちらが多い？」(2)テツオの父親の考えは？ 1)「一番～だ」最上級を学ぶ。 2) 比較の文を作ってみよう。 3) 今日は何曜日か言ってみよう。"
6	"11月9日 「どちらが多い？」(3)テツオの父親の考えは？ 1) 強勢形。 2) 最上級の文を作ってみよう。 3) 文章を訳す。"
7	"11月16日 「どちらが多い？」(4)テツオの父親の考えは？ 1) フランス語で作文する。 2) 曜日を覚えよう。 3) チャット。"
8	"11月30日 「これは何？」(1)テツオの理解者。 1) これは何ですか？ 2) 野菜の名前を覚えよう。 3) 「する」faire。"
9	"12月7日 「これは何？」(2)テツオの理解者。 1)「誰が」「誰を」人の疑問代名詞。 2) 疑問文を作ろう。 3) faireの活用小テスト。"
10	"12月14日 「これは何？」(3)テツオの理解者。 1)「何が」「何を」物の疑問代名詞。 2)「取る」prendre。 3) レストランで注文する。"
11	"12月21日 「これは何？」(4)テツオの理解者。 1) どんなスポーツしてる？ 2) 料理の名前小テスト。 3) パリのレストラン事情、メニューの見方。"
12	"12月27日 「過去と未来」(1)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(1)。 2) 「行く」aller。 3) 近い未来を言う。"
13	"1月14日 「過去と未来」(2)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(2)。 2) 「来る」venir。 3) 近い過去を言う。"
14	"1月11日 「過去と未来」(3)父親の承諾 1) 身体の部分を言う。 2) どこから来たの？ 3) aller,venir 小テスト。"
15	"1月25日 「過去と未来」(4)父親の承諾 1) 病気の状況を言う。 2) 「なぜ」「いくら」を覚える。 3) 全体の復習。"
16	"1月30日

	定期試験 水曜日6時間目。"
キーワード	日本とフランス;外国語学習を楽しむ
教科書・教材・参考書	"「テツオただいま修行中」白水社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)"
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自習学習)10%を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	"(先輩のメッセージ) 「先生の授業は進み方がちょうどよかったし、フランス語だけでなくフランスの文化や料理などいろいろなことを知ることができたのでとても楽しかったです。この授業のおかげで以前は全然知らなかったフランスについてとても興味がわきました。」 語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションなので沢山して下さい。"





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

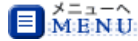
学期	後期	曜日・校時	金4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590031002	科目番号	05900310
授業科目名	●フランス語Ⅱ(T6～10)		
編集担当教員	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(科目責任者)	橋本 千鶴子		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	橋本 千鶴子		
科目分類	外国語科目、A科目 外国語 初習		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]125		
対象学生(クラス等)	T6～10		
担当教員Eメールアドレス	chizu_hashi@yahoo.co.jp		
担当教員研究室			
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	質問などはメールで受け付けます chizu_hashi@yahoo.co.jp		
授業のねらい	教科書は<L'Histoire de Tetsuo>「テツオ、ただいま修行中」を使います。この教科書は高校生のテツオがフランスで自分の夢を実現するためにどうやって頑張るか書かれています。テツオの夢は何でしょうか？テツオとフランス人の友人との交流を通して、皆さんもテツオと一緒に日常よく使われる会話を楽しく学んでいきましょう。また、パリの観光地、ブティック、美術館、カフェ、レストランなどの、美しいだけでなく、現代の流行の最先端をいくフランスの映像も沢山紹介します。さらにフランスの映画を通してフランスと日本の文化の違いをも考えていきます。フランス語初習の学生を対象にし、フランスへ、旅行、語学研修、ホームステイに行った時、日常生活に必要な基礎的な会話を、無理なく学び、フランスの音楽や映画、ニュース等文化的・社会的な側面にも触れることをねらいとします。		
授業方法(学習指導法)	(1)CALL教室を使用して、基本的に教科書に沿って進みます。 (2)文法だけではなく、オラルを重視し、ペアになったりグループになったりしながら、質問及びクラスメートに自分の言いたい事を伝える会話の練習を積極的にします。 (3)教室内でチャットをしたり、フランス語のメール書くことによって、「書く力」もつけます。		
授業到達目標	(1)「行く」「来る」「ここはどこ？」などの基本動詞や基本表現を使えるようにします。 (2)形容詞や代名詞を使い、近い未来や近い過去などを使えるようにし、フランス語の文法の構造を理解します。 (3)フランスに行った時に必要なレストランでの注文の仕方、病気になった時の説明の仕方等の日常会話をできるようにします。 (4)簡単なメールが書けるようにします。		
	フランス人と実際に交流する時に必要だと思われる実践的な会話や文法を学びます。そしてその過程の中で、コミュニケーション能力を高めます。また、パリやフランスのカフェ、街並み、今フランスでトレンドになっているものや年中行事などについてのビデオやDVDを見ながらフランスへの理解を深めます。Dialogue(会話文)の基本表現を覚えて書けるようにします。 「フランス語Ⅱ」の試験は統一試験となります。試験日は1月30日水曜日6時間目です。		
	回	内容	
	1	"10月5日 「仕事は何?」(1) テツオのしたい仕事は何? 1) 「終わる」finirの活用形。 2) 家族について話してみよう。 3) ペアレッスンで相手のことを聞いてみよう。"	
		"10月12日	

授業内容

2	「仕事は何？」(2) テツオのしたい仕事は何？ 1) 様々な形容詞「大きい」「きれい」「新しい」など。 2) 70~100までの数字を言ってみよう。 3) finirの小テスト。"
3	"10月19日 「仕事は何？」(3)テツオのしたい仕事は何？ 1)「どんな」「どの」quelを覚えよう。 2) どのケーキを選ぶ？ 3) 文化：パリのカルティエ(地区)について"
4	"10月26日 「どちらが多い？」(1)テツオの父親の考えは？ 1)「～より～だ」比較級を学ぶ。 2)「この」「あの」指示形容詞。 3)10個の形容詞小テスト。"
5	"11月2日 「どちらが多い？」(2)テツオの父親の考えは？ 1)「一番～だ」最上級を学ぶ。 2) 比較の文を作ってみよう。 3) 今日は何曜日か言ってみよう。"
6	"11月9日 「どちらが多い？」(3)テツオの父親の考えは？ 1) 強勢形。 2) 最上級の文を作ってみよう。 3) 文章を訳す。"
7	"11月16日 「どちらが多い？」(4)テツオの父親の考えは？ 1) フランス語で作文する。 2) 曜日を覚えよう。 3) チャット。"
8	"11月30日 「これは何？」(1)テツオの理解者。 1) これは何ですか？ 2) 野菜の名前を覚えよう。 3) 「する」faire。"
9	"12月7日 「これは何？」(2)テツオの理解者。 1)「誰が」「誰を」人の疑問代名詞。 2) 疑問文を作ろう。 3) faireの活用小テスト。"
10	"12月14日 「これは何？」(3)テツオの理解者。 1)「何が」「何を」物の疑問代名詞。 2)「取る」prendre。 3) レストランで注文する。"
11	"12月21日 「これは何？」(4)テツオの理解者。 1) どんなスポーツしてる？ 2) 料理の名前小テスト。 3) パリのレストラン事情、メニューの見方。"
12	"12月27日 「過去と未来」(1)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(1)。 2) 「行く」aller。 3) 近い未来を言う。"
13	"1月14日 「過去と未来」(2)父親の承諾 1) 前置詞と定冠詞を短くまとめる(2)。 2) 「来る」venir。 3) 近い過去を言う。"
14	"1月11日 「過去と未来」(3)父親の承諾 1) 身体の部分を言う。 2) どこから来たの？ 3) aller,venir 小テスト。"
15	"1月25日 「過去と未来」(4)父親の承諾 1) 病気の状況を言う。 2) 「なぜ」「いくら」を覚える。 3) 全体の復習。"
16	"1月30日

	定期試験 水曜日6時間目。"
キーワード	日本とフランス;外国語学習を楽しむ
教科書・教材・参考書	"「テツオただいま修行中」白水社 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)"
成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自習学習)10%を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる。
備考(URL)	
備考(準備学習等)	"(先輩のメッセージ) 「先生の授業は進み方がちょうどよかったし、フランス語だけでなくフランスの文化や料理などいろいろなことを知ることができたのでとても楽しかったです。この授業のおかげで以前は全然知らなかったフランスについてとても興味がわきました。」 語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションなので沢山して下さい。"





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る

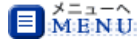


参照URL

学期	前期	曜日・校時	火1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590033001	科目番号	05900330
授業科目名	●フランス語Ⅲ(2T1～10)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	2T1～10		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-891-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適応したアクト ドゥ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題をを行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。 (4)フランス人の大学生と話す機会をもうけます。		
授業到達目標	(1)映画に行ったり、余暇をどう過ごしたかという日々の行動等を複合過去形や半過去形で話せるようにします。 (2)TGVの乗り方、買い物の支払い方法、将来の計画会話を未来形や接続法を使いながらマスターします。 (3)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とします。		
	とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話をを行います。CALL教室を使います。 第16回「定期試験 7月31日」試験は統一試験になります。		
	回	内容	
	1	「4月10日」「店で買い物をする」(1) (1)「その」ce 指示形容詞 (2)日用品の単語 (3)文法練習問題	
	2	「4月17日」「店で買い物をする」(2) (1)「それ」celui 指示代名詞 (2)会話練習 (3)日用品の単語小テスト	
	3	「4月24日」「店で買い物をする」(3) (1)「～より～です」比較級 (2)会話練習 (3)「どれだけの」combien	
		「5月1日」「ジャパンエキスポ」(1)	

授業内容	4	(1)命令形 (2)「知っている」connaître (3)文章小テスト	
	5	「5月8日」「ジャパンエキスポ」(2) (1)曜日を覚える (2)「私を、君を、彼を」等、直接目的語人称代名詞 (3)文章読解	
	6	「5月15日」「ジャパンエキスポ」(3) (1)中性代名詞 y (2)月を覚える (3)動詞小テスト	
	7	「5月22日」「天候の話」(1) (1)代名動詞 (2)天気を言う (3)チャット	
	8	「5月29日」「天候の話」(2) (1)非人称構文 (2)代名動詞問題練習 (3)会話小テスト	
	9	「6月5日」「天候の話」(3) (1)女性の形容詞の特殊な形 (2)時間の表現を学ぶ (3)会話「ペアレッスン」	
	10	「6月12日」「美術館」(1) (1)「関係代名詞」 qui (2)聞き取り練習 (3)関係代名詞練習問題	
	11	「6月19日」「美術館」(2) (1)「知っている」savoir (2)洋服と色 (3)文章を読む	
	12	「6月26日」「美術館」(3) (1)過去分詞を作る (2)avoir の復習 (3)洋服の単語小テスト	
	13	「7月3日」「バカンス」(1) (1)「～しました」avoir の複合過去 (2)avoir の複合過去練習問題 (3)否定文色々	
	14	「7月10日」「バカンス」(2) (1)「～しました」être の複合過去 (2)être の複合過去練習問題 (3)乗り物の単語を覚えよう	
	15	「7月17日」「バカンス」(3) (1)「どのような」comment (2)文章読解 (3)文章小テスト	
	16	「7月31日」定期試験	
	キーワード	フランス語III	
	教科書・教材・参考書	「クールジャパン」(白水社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)	
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業への積極的参加10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に評価する。	
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる		
備考(URL)			
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		





シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590033002	科目番号	05900330
授業科目名	●フランス語Ⅲ(2M1～3_2D1・2_2K1～4)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	2M1～3_2D1・2_2K1～4		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-891-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適応したアクティビティができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。 (4)フランス人の大学生と話す機会をもうけます。		
授業到達目標	(1)映画に行ったり、余暇をどう過ごしたかという日々の行動等を複合過去形や半過去形で話せるようにします。 (2)TGVの乗り方、買い物の支払い方法、将来の計画会話を未来形や接続法を使いながらマスターします。 (3)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とします。		
	とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話をを行います。CALL教室を使います。 第16回「定期試験 7月31日」試験は統一試験になります。		
	回	内容	
	1	「4月10日」「店で買い物をする」(1) (1)「その」ce 指示形容詞 (2)日用品の単語 (3)文法練習問題	
	2	「4月17日」「店で買い物をする」(2) (1)「それ」celui 指示代名詞 (2)会話練習 (3)日用品の単語小テスト	
	3	「4月24日」「店で買い物をする」(3) (1)「～より～です」比較級 (2)会話練習 (3)「どれだけの」combien	
		「5月1日」「ジャパンエキスポ」(1)	

授業内容	4	(1)命令形 (2)「知っている」connaître (3)文章小テスト	
	5	「5月8日」「ジャパンエキスポ」(2) (1)曜日を覚える (2)「私を、君を、彼を」等、直接目的語人称代名詞 (3)文章読解	
	6	「5月15日」「ジャパンエキスポ」(3) (1)中性代名詞 y (2)月を覚える (3)動詞小テスト	
	7	「5月22日」「天候の話」(1) (1)代名動詞 (2)天気を言う (3)チャット	
	8	「5月29日」「天候の話」(2) (1)非人称構文 (2)代名動詞問題練習 (3)会話小テスト	
	9	「6月5日」「天候の話」(3) (1)女性の形容詞の特殊な形 (2)時間の表現を学ぶ (3)会話「ペアレッスン」	
	10	「6月12日」「美術館」(1) (1)「関係代名詞」 qui (2)聞き取り練習 (3)関係代名詞練習問題	
	11	「6月19日」「美術館」(2) (1)「知っている」savoir (2)洋服と色 (3)文章を読む	
	12	「6月26日」「美術館」(3) (1)過去分詞を作る (2)avoir の復習 (3)洋服の単語小テスト	
	13	「7月3日」「バカンス」(1) (1)「～しました」avoir の複合過去 (2)avoir の複合過去練習問題 (3)否定文色々	
	14	「7月10日」「バカンス」(2) (1)「～しました」être の複合過去 (2)être の複合過去練習問題 (3)乗り物の単語を覚えよう	
	15	「7月17日」「バカンス」(3) (1)「どのような」comment (2)文章読解 (3)文章小テスト	
	16	「7月31日」定期試験	
	キーワード	フランス語III	
	教科書・教材・参考書	「クールジャパン」(白水社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)	
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業への積極的参加10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に評価する。	
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる		
備考(URL)			
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	木1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590033003	科目番号	05900330
授業科目名	●フランス語Ⅲ(2L1~3_2E1~8_2P1+2_2F1~3)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]125		
対象学生(クラス等)	2L1~3_2E1~8_2P1+2		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-891-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 12:00-12:50 水曜日 12:00-12:50 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適応したアクティビティができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。 (4)フランス人の大学生と話す機会をもうけます。		
授業到達目標	(1)映画に行ったり、余暇をどう過ごしたかという日々の行動等を複合過去形や半過去形で話せるようにします。 (2)TGVの乗り方、買い物支払い方法、将来の計画会話を未来形や接続法を使いながらマスターします。 (3)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とします。		
	とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話をを行います。CALL教室を使います。 第16回「定期試験 8月2日」になります。		
	回	内容	
	1	「4月5日」「店で買い物をする」(1) (1)「その」ce 指示形容詞 (2)日用品の単語 (3)文法練習問題	
	2	「4月12日」「店で買い物をする」(2) (1)「それ」celui 指示代名詞 (2)会話練習 (3)日用品の単語小テスト	
	3	「4月19日」「店で買い物をする」(3) (1)「より〜です」比較級 (2)会話練習 (3)「どれだけの」combien	
		「4月26日」「ジャパンエキスポ」(1)	

授業内容	4	(1)命令形 (2)「知っている」connaître (3)文章小テスト	
	5	「5月10日」「ジャパンエキスポ」(2) (1)曜日を覚える (2)「私を、君を、彼を」等、直接目的語人称代名詞 (3)文章読解	
	6	「5月17日」「ジャパンエキスポ」(3) (1)中性代名詞 y (2)月を覚える (3)動詞小テスト	
	7	「5月24日」「天候の話」(1) (1)代名動詞 (2)天気を言う (3)チャット	
	8	「5月31日」「天候の話」(2) (1)非人称構文 (2)代名動詞問題練習 (3)会話小テスト	
	9	「6月7日」「天候の話」(3) (1)女性の形容詞の特殊な形 (2)時間の表現を学ぶ (3)会話「ペアレッスン」	
	10	「6月14日」「美術館」(1) (1)「関係代名詞」qui (2)聞き取り練習 (3)関係代名詞練習問題	
	11	「6月21日」「美術館」(2) (1)「知っている」savoir (2)洋服と色 (3)文章を読む	
	12	「6月28日」「美術館」(3) (1)過去分詞を作る (2)avoir の復習 (3)洋服の単語小テスト	
	13	「7月5日」「バカンス」(1) (1)「～しました」avoir の複合過去 (2)avoir の複合過去練習問題 (3)否定文色々	
	14	「7月12日」「バカンス」(2) (1)「～しました」être の複合過去 (2)être の複合過去練習問題 (3)乗り物の単語を覚えよう	
	15	「7月19日」「バカンス」(3) (1)「どのような」comment (2)文章読解 (3)文章小テスト	
	16	「8月2日」定期試験	
	キーワード	フランス語III	
	教科書・教材・参考書	「クールジャパン」(白水社) 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)	
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業への積極的参加10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に評価する。	
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ	旅行や日常会話のフランス語を楽しく学ぶ。フランス語学習を通じて新しい文化や生活習慣、考え方にふれる。フランス人の目を通して日本の文化を見直す。		
学習・教育目標	楽しく日常会話ができるようになる		
備考(URL)			
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。		





タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590035001	科目番号	05900350
授業科目名	●フランス語IV(2T1～10)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]323		
対象学生(クラス等)	2T1～10		
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 13:00-17:00 水曜日 14:30-17:00 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適應したアウト ドウ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題をを行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。		
授業到達目標	(1)「～していた」という状態を表す過去形をマスターします。 (2)未来形を使って将来の計画を話せるようにします。 (3)「もし～できたら、～なのに」という条件法を使えるようにします。 (4)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とし、最終的にはフランス語検定3級程度をめざします。		
	教科書にそっていきますが、とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話をを行います。 第16回「1月29日」定期試験 統一試験となります。		
	回	内容	
	1	「10月2日」「ユミの帰国」(1) (1)単純未来 (2)季節の言い方 (3)単純未来の会話練習	
	2	「10月9日」「ユミの帰国」(2) (1)近接未来 (2)未来の表現会話練習 (3)単純未来小テスト	
	3	「10月16日」「ユミの帰国」(3) (1)感嘆文 (2)会話ペアレッスン (3)<monde> の表現を学ぶ。	
		「10月23日」「二人は松林をハイキングして海にでます」(1)	

授業内容	4	(1)「～していた」という状態を表現する半過去を学ぶ (2)半過去の練習問題 (3)半過去の会話練習
	5	「10月30日」指示代名詞、練習問題 「二人は松林をハイキングして海にでます(2) (1)「～していた時は、すでに～だった」 (2)「～年前から」の表現 (3)半過去形小テスト
	6	「11月6日」二人は松林をハイキングして海にでます (1)大過去を学ぶ (2)大過去練習問題 (3)チャット
	7	「11月13日」を学ぶ (1)関係代名詞 (2)未来にしたいことを話す。 (3)音楽やスポーツを学ぶ
	8	「11月20日」「また、夏に来ることを誓います」(2) (1)「～時には、～は終わってるだろう」 (2)前未来練習問題 (3)タロとモモの会話練習
	9	「11月27日」「また、夏に来ることを誓います」(3) (1)できること。できないことを言う (2)慣用表現を学ぶ (3)本文小テスト
	10	「12月4日」「ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした」(1) (1)「もし～なら、～なのに」の表現 (2)「なんて～なんだろう」 (3)条件法練習問題
	11	「12月11日」「ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした」(2) (1)「もし～だったら、～だったのに」の表現 (2)「～したいんですが」の言い方を学ぶ (3)タロとモモの会話を聞きとって書いてみよう
	12	「12月18日」「ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます」(1) (1)文章を読む (2)色々な表現を使ってチャットをしてみよう (3)聞き取りの練習をする
	13	「1月8日」「叔母さんにお礼のメールを送ります」(1) (1)関係代名詞 <qui> <que> <ou> を学ぶ (2)関係代名詞練習問題 (3)「～しながら」の表現を学ぶ
	14	「1月15日」「叔母さんにお礼のメールを送ります」(2) (1)別れの挨拶の表現を学ぶ (2)強調する文を作る (3)メールを書いてみよう
	15	「1月22日」フランス語でパワーポイントを使って自己紹介を書いて、みんなで発表します。
	16	「1月29日」定期試験
	キーワード	フランス語IV
	教科書・教材・参考書	「クールジャパン」白水社とプリント 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%や課題15%、授業への積極的参加10%、fr@ncego(自己学習)10%を総合的に評価する。
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。	





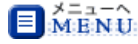
タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	木1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590035003	科目番号	05900350
授業科目名	●フランス語IV(2L1~3_2E1~8_2P1+2_2F1~3)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]125		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 13:00-17:00 水曜日 14:30-17:00 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適応したアウト ドウ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。		
授業到達目標	(1)「～していた」という状態を表す過去形をマスターします。 (2)未来形を使って将来の計画を話せるようにします。 (3)「もし～できたら、～なのに」という条件法を使えるようにします。 (4)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とし、最終的にはフランス語検定3級程度をめざします。		
	教科書にそっていきますが、とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話を行います。 第16回「1月31日」が定期試験日となります。		
	回	内容	
	1	「10月4日」「ユミの帰国」(1) (1)単純未来 (2)季節の言い方 (3)単純未来の会話練習	
	2	「10月11日」「ユミの帰国」(2) (1)近接未来 (2)未来の表現会話練習 (3)単純未来小テスト	
	3	「10月18日」「ユミの帰国」(3) (1)感嘆文 (2)会話ペアレッスン (3)<monde> の表現を学ぶ。	
		「10月25日」「二人は松林をハイキングして海にでます」(1)	

授業内容	4	(1)「～していた」という状態を表現する半過去を学ぶ (2)半過去の練習問題 (3)半過去の会話練習
	5	「11月1日」指示代名詞、練習問題 「二人は松林をハイキングして海にでます(2) (1)「～していた時は、すでに～だった」 (2)「～年前から」の表現 (3)半過去形小テスト
	6	「11月8日」二人は松林をハイキングして海にでます (1)大過去を学ぶ (2)大過去練習問題 (3)チャット
	7	「11月15日」を学ぶ (1)関係代名詞 (2)未来にしたいことを話す。 (3)音楽やスポーツを学ぶ
	8	「11月22日」「また、夏に来ることを誓います」(2) (1)「～時には、～は終わってるだろう」 (2)前未来練習問題 (3)タロとモモの会話練習
	9	「11月29日」「また、夏に来ることを誓います」(3) (1)できること。できないことを言う (2)慣用表現を学ぶ (3)本文小テスト
	10	「12月6日」「ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした」(1) (1)「もし～なら、～なのに」の表現 (2)「なんて～なんだろう」 (3)条件法練習問題
	11	「12月13日」「ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした」(2) (1)「もし～だったら、～だったのに」の表現 (2)「～したいんですが」の言い方を学ぶ (3)タロとモモの会話を聞きとって書いてみよう
	12	「12月20日」「ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます」(1) (1)文章を読む (2)色々な表現を使ってチャットをしてみよう (3)聞き取りの練習をする
	13	「1月10日」「叔母さんにお礼のメールを送ります」(1) (1)関係代名詞 <qui> <que> <ou> を学ぶ (2)関係代名詞練習問題 (3)「～しながら」の表現を学ぶ
	14	「1月17日」「叔母さんにお礼のメールを送ります」(2) (1)別れの挨拶の表現を学ぶ (2)強調する文を作る (3)メールを書いてみよう
	15	「1月24日」フランス語でパワーポイントを使って自己紹介を書いて、みんなで発表します。
	16	「1月31日」定期試験
	キーワード	フランス語IV
	教科書・教材・参考書	「クールジャパン」白水社とプリント 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自習学習)10%を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。	





シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育_フランス語**」
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	木1
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120590035003	科目番号	05900350
授業科目名	●フランス語IV(2L1～3_2E1～8_2P1+2_2F1～3)		
編集担当教員	大橋 絵理		
授業担当教員名(科目責任者)	大橋 絵理		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	大橋 絵理		
科目分類	B科目 外国語 初習、外国語科目		
対象年次	2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室	[全]125		
対象学生(クラス等)			
担当教員Eメールアドレス	eohashi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	環境科学部棟1階(123-2)		
担当教員TEL	095-819-2086		
担当教員オフィスアワー	火曜日 13:00-17:00 水曜日 14:30-17:00 木曜日 10:30-12:00		
授業のねらい	フランス語IIIを履修済みの学生を対象にし、会話力をのばすために、文の組み立て方の規則を発展させ、状況に応じた適切な文を作り出せるようにします。特に習ったことを復習し、フランスでの日常生活に役立つよう、様々な状況に適應したアウト ドウ パロールができるようにします。		
授業方法(学習指導法)	(1)基本的には教科書に沿って進みます。 (2)文法を復習しながら、ヒアリングも重視し、段階ごとに学習成果をチェックする練習問題を行います。 (3)フランス語を使えるようにするために、多くのフランス語に接し、異なる相手と共同作業することで、積極的に授業に参加できるような方法をとります。		
授業到達目標	(1)「～していた」という状態を表す過去形をマスターします。 (2)未来形を使って将来の計画を話せるようにします。 (3)「もし～できたら、～なのに」という条件法を使えるようにします。 (4)自分の考えを述べる、あるいは相手への助言をするなど、フランス人と接する上で重要な自己主張ができるようになることを目標とし、最終的にはフランス語検定3級程度をめざします。		
	教科書にそっていきますが、とくに耳から聞いて話すことを目標にし、CDを使いスピーチ・アクト、ダイアログ、リスニング課題へと進みます。また最初に、DVDを使って各レッスンの前提となる、フランスの社会についての知識を学び、次に必要な語彙や文法を勉強し、クラスメートと発展的な会話をを行います。 第16回「1月31日」が定期試験日となります。		
	回	内容	
	1	「10月4日」「ユミの帰国」(1) (1)単純未来 (2)季節の言い方 (3)単純未来の会話練習	
	2	「10月11日」「ユミの帰国」(2) (1)近接未来 (2)未来の表現会話練習 (3)単純未来小テスト	
	3	「10月18日」「ユミの帰国」(3) (1)感嘆文 (2)会話ペアレッスン (3)<monde> の表現を学ぶ。	
		「10月25日」「二人は松林をハイキングして海にでます」(1)	

授業内容	4	(1)「～していた」という状態を表現する半過去を学ぶ (2)半過去の練習問題 (3)半過去の会話練習
	5	「11月1日」指示代名詞、練習問題 「二人は松林をハイキングして海にでます(2) (1)「～していた時は、すでに～だった」 (2)「～年前から」の表現 (3)半過去形小テスト
	6	「11月8日」二人は松林をハイキングして海にでます (1)大過去を学ぶ (2)大過去練習問題 (3)チャット
	7	「11月15日」を学ぶ (1)関係代名詞 (2)未来にしたいことを話す。 (3)音楽やスポーツを学ぶ
	8	「11月22日」「また、夏に来ることを誓います」(2) (1)「～時には、～は終わってるだろう」 (2)前未来練習問題 (3)タロとモモの会話練習
	9	「11月29日」「また、夏に来ることを誓います」(3) (1)できること。できないことを言う (2)慣用表現を学ぶ (3)本文小テスト
	10	「12月6日」「ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした」(1) (1)「もし～なら、～なのに」の表現 (2)「なんて～なんだろう」 (3)条件法練習問題
	11	「12月13日」「ヒッチハイクをしたら前と同じおじさんでした」(2) (1)「もし～だったら、～だったのに」の表現 (2)「～したいんですが」の言い方を学ぶ (3)タロとモモの会話を聞きとって書いてみよう
	12	「12月20日」「ヴァカンスの最終日、二人はある場所へ行きます」(1) (1)文章を読む (2)色々な表現を使ってチャットをしてみよう (3)聞き取りの練習をする
	13	「1月10日」「叔母さんにお礼のメールを送ります」(1) (1)関係代名詞 <qui> <que> <ou> を学ぶ (2)関係代名詞練習問題 (3)「～しながら」の表現を学ぶ
	14	「1月17日」「叔母さんにお礼のメールを送ります」(2) (1)別れの挨拶の表現を学ぶ (2)強調する文を作る (3)メールを書いてみよう
	15	「1月24日」フランス語でパワーポイントを使って自己紹介を書いて、みんなで発表します。
	16	「1月31日」定期試験
	キーワード	フランス語IV
	教科書・教材・参考書	「クールジャパン」白水社とプリント 辞書(仏和辞典あるいは電子辞書)
	成績評価の方法・基準等	定期試験50%、小テスト15%、課題15%、授業態度10%、fr@ncego(自習学習)10%を総合的に判断する。
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	意見や疑問に思ったことは、授業中でも授業が終わった後でも、積極的に質問して下さい。語学はコミュニケーションのために勉強します。質問も大切なコミュニケーションです。	

